

第4分科会

生涯現役、高齢期をゆたかに生きる

～いきがい、仲間づくり、社会保障ほか～

助言者 田村さわ子 備さいたま・けやき
化粧品れいら社長

司 会 大森 敬藏
記 録 小島かつみ



はじめに

この分科会では「戦中戦後を生き抜いてきた高齢者が、残された人生をいかに心豊かに、楽しく生きられるか」という課題が毎回提起されます。

民主党政権になり初めての新座母親大会でしたが、政権が変わった期待と、これで本当に高齢者に優しい政治になるのだろうかという不安とが、感じられました。それでもこの分科会に参加された皆さんは人間らしく自分らしく生きたいというエネルギーに溢れていました。司会者を始め、男性の参加者が多かったのは、新座母親大会が地域でのしゃべり場になっていると感じられました。

自己紹介

- ★ 転々とした人生、新座で労働組合を知り、この母親大会にははじめから参加している。
- ★ 海産物の卸をしている、新座に住んで40年。
35年前に三軒茶屋から引っ越してきた。高額療養費など、医療制度のことを話したい。
- ★ 子どもの頃、新宿を火の手から逃げた覚えがおぼろげにある年代です。
- ★ 孫が20歳を迎えたとき「アー徴兵制が無くてよかったなあ」としみじみ思った。
- ★ 栄に住んでいます。無年金なのに、介護保険料と国保税など合わせて月に1万2千円もかかる。国保が黒字になったと聞いたので、値上げした分下げてほしい。
- ★ この年になると、経済的な基盤がないと好きなこともできない、とつくづく思う。
- ★ 医療生協とかいろいろやっています。
- ★ 今日は元気な人の話が聞きたくて来た。
- ★ 自分の親をみながら、これからどんな人生(老後)を生きようか考えている。今日は皆さんの話を参考にしたい。

助言者の自己紹介

皆さんは大先輩なので、今日は勉強させていただくつもりです。

私は市議会議員を2期務め、皆さんの力で、1名区で埼玉県議に当選させていただきました。そのごレイラ化粧品の仕事をしていません。市議になる前に少し民商に勤めていましたが、市議は2期なので議員年金は出ず、厚生年金25年は長く感じています。

姑は93歳です。前向きな人で、デイサービスを受けるようになってから、外に出る機会も増え、デイサービスの大切さなども感じています。私の母は96歳で、歩くのも達者です。少し認知症もありますが、元気なので介護認定してもらえません。

しゃべり場

〈年金問題〉

- ★ 年金の話になると憂うつ。教員だった人はたくさんもらっているとされる。それでも年金生活になってからは、本も買わずに図書館を利用している。私はまだよいが、最近年金をもらい始めた人に話を聞くと、同じ条件なのにかなり年金額が減らされている。
- ★ 年金から地方税が引かれるようになって腹立たしい。
- ★ 最低保障年金8万円を！！と、年金者組合は運動してきました。年金一揆も今年で4回目。署名を何年も取り組む中で、地方議会や市長会で最低保障年金の決議をあげるなど、変化が生まれてきている。
- ★ もらう年金は増えないのに、保険料は毎年上がる、という仕組みが作られてしまっているのので、民主党政権になっても、声を上げていかないと年金制度は変わらない。
- ★ 日本の無年金、低年金問題について世界に訴えてきた。世界には、10年、15年かければ年金を受けられる国が多い。ヨーロッパは、社会保障として国がかける予算が多く、考え方の基本が違う。

〈医療問題〉

- ★ 肺炎球菌やインフルエンザのワクチンを受けたいと思うが、医者に肺炎球菌だけでも8千円くらいかかるといわれ驚いている。
- ★ 新卒の国保は値上げをして8億8千万円の黒字なのに、国保税が下がらないのはおかしい。国保税を下げる運動をしていきたい。
- ★ 持病があるので、毎月の医療費が高い。収入が少ないとよい医療を受けられない
日本の医療制度はおかしい。
- ★ 後期高齢者医療制度は、保険料の負担などが増えて若い人の問題でもある。民主党になったのだからさっさとなくして欲しい。

〈その他にも〉

自衛隊の騒音の問題、生きがいのこと、退職後の生活で感じていること、署名運動などで実現した『にいバス』のことなど、様々なことが活発に話し合われました。

最後に助言者の田村さんに、「高齢者に優しい街づくりを進めて欲しい、という皆さんの気持ちが伝わってきました。民主党政権になったからこそ、すぐに後期高齢者制度を廃止させる、母子加算復活など、実現のために、ひき続き力を合わせて運動していきましょう」と、まとめていただきました。

申し合わせ事項

- 1 近隣、地域のネットワークを広げ、生活を豊かにし、福祉を充実させよう。
- 2 生涯現役で楽しく過ごせるよう、後期高齢者医療制度の即時廃止の運動を進めましょう。
- 3 孤立した高齢者をなくしましょう。上手に話し相手を作って地域とつながり、仲間の助け合いは素直に受けましょう。
- 4 何か問題を感じたときは反対なり批判の声を上げていきまし

よう。

市への要望事項

- 1 後期高齢者医療制度の即時廃止を新座市が率先して進めてください。
- 2 介護保険の見直しや地域福祉の充実について、住民や高齢者の意見を反映させ、市民参加を勧めてください。
- 3 世界の流れである最低保障年金制度の確立と年金の改善を、国に要望してください。
- 4 医療保険、介護保険、住民税等の年金からの天引きはやめてください。
- 5 食費など生活関連で消費税をかけるのは福祉と矛盾します。消費税増税反対の声を国にあげてください。
- 6 肺炎球菌ワクチンや新インフルエンザワクチンの助成をしてください。
- 7 国保税の引き下げをしてください。
- 8 市内循環バスの運行を見直してください。
 - ① 本数を増やしてください。
 - ② 3コースにしてください。
 - ③ 日曜日にも運行してください。
 - ④ 乗り継ぎでお金がかからないようにしてください。
- 9 反核平和宣言をしてください。なお、自衛隊で演習があるときなど、事前に市民に知らせてください（練馬区民にはお知らせがあるそうです）